

令和5年3月

湯梨浜町議会定例会

令和5年度

一般会計

当初予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町
【町民課】

令和5年度 一般会計
歳出予算事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務監理費	1
	2. 徴税費	8
	3. 戸籍住民基本台帳費	15
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	20
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	23
	2. 清掃費	29
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	32
7. 土木費		
	3. 河川費	34
	5. 住宅費	35

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目
事業	大	0010 東郷支所一般管理経常経費				(簡略番号：000319)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	総－総－その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

東郷支所の維持管理に必要となる光熱水費、通信運搬費等、警備・電気設備等の委託費用等及び修繕・工事費である。

【事業の必要性】

東郷支所の警備、光熱水費、建物保険、支所の管理等、支所機能を維持し、円滑な行政サービスを提供するため。

【全体事業費】 4,691千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「未来を創造する先駆的なまちづくり」(効率的な行政運営の推進) SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の事業内容】

東郷支所建物の維持管理、建物保険への加入等により庁舎の適切な管理を行う。

【全体事業とその効果】

適正かつ効率的な事務執行を行うことができる。

【令和4年度評価】

庁舎の適切な管理を行うことで、適正かつ効率的な事務執行を行うことができた。

6. 財源の説明

【使用料】	東郷支所使用料	1,288千円
	東郷支所駐車場使用料	9千円
【諸収入】	コピー代(東郷支所)	51千円
	後期高齢者医療広域連合光熱水費等戻入金	1,063千円
	東郷土地改良区光熱水費等戻入金	75千円
	東郷支所光熱水費等戻入金	175千円
	私用電話料(東郷支所)	1千円
【一般財源】		2,029千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,691	5,278	△587	6,598	2,876
財源内訳	国庫支出金			280	
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,662	2,340	322	2,590
	一般財源	2,029	2,938	△909	3,728

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,929	2,929	25 寄附金		
11 役務費	296	296	26 公課費		
12 委託料	1,224	1,224	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	242	242	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,691	4,691

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010101003	東郷支所使用料	1,288	1,282
使用料	13010101004	東郷支所駐車場使用料	9	9
諸収入	20050302030	コピー代(東郷支所)	51	58
諸収入	20050302061	後期高齢者医療広域連合光熱水	1,063	812
諸収入	20050302062	東郷土地改良区光熱水費等戻入	75	58
諸収入	20050302091	東郷支所光熱水費等戻入金	175	120
諸収入	20050302457	私用電話料(東郷支所)	1	1

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

-2-
歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	
事業	大	0210 泊支所一般管理経常経費				(簡略番号：000607)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	総－総－その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

泊支所の維持管理に必要な光熱水費、修繕費等を計上し、泊地域の総合窓口業務を適切に執行する。

【事業の必要性】

住民基本台帳、戸籍、税務等に関する諸証明、関係各課が所管する事務に関する申請事務等を適切に受付処理することにより地域住民の利便性の向上を図る。

※泊支所延べ来庁者数

令和元年度4,252人、令和2年度3,959人、令和3年度3,925人 令和4年11月末3,339人
令和2年度以降は新型コロナウイルスによりゆりりんカフェや展示を中止したため、来庁者数はやや減少傾向だったが、令和4年度は特にマイナンバー手続き関係の来庁者が多く増加傾向である。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

「未来を創造する先駆的なまちづくり」（効率的な行政運営の推進）
SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

泊支所建物の維持管理並びに支所としての事務事業を行うものである。

【事業の効果】

適正かつ効率的な事務執行を行うことにより地域住民の利便性の向上が図られる。

【令和4年度評価】

庁舎の適切な管理を行うことにより、適正かつ効率的な事務執行を行うことができた。

6. 財源の説明

【使用料】 泊支所駐車場使用料 2千円

【諸収入】 コピー代 6千円

私用電話代 1千円

【過疎対策事業債】 泊地域ATM設置支援事業 400千円

【一般財源】 5,700千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	6,109	4,989	1,120	5,235	4,918
財源内訳	国庫支出金			240	
	県支出金				
	地方債	400	400		
	その他	9	3	6	
	一般財源	5,700	4,983	717	4,989

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,828	1,828	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	307	307
03 職員手当等	365	365	18 負担金、補助及び交付金	400	400
04 共済費	391	391	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	51	51	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,895	1,895	25 寄附金		
11 役務費	292	292	26 公課費		
12 委託料	539	539	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	41	41	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	6,109	6,109

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010101005	泊支所駐車場使用料	2	
諸収入	20050302449	コピー代（泊支所）	6	5
諸収入	20050302653	私用電話料（泊支所）	1	1
地方債	21010102022	過疎対策事業債（泊地域ATM設	400	

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

02款 01項 01目 021000000事業 泊支所一般管理経常経費

	現年	当初予算
1. 国庫支出金	10,768,900,000	10,768,900,000
2. 地方交付金	10,768,900,000	10,768,900,000
3. 地方債	10,768,900,000	10,768,900,000
4. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
5. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
6. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
7. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
8. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
9. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
10. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
11. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
12. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
13. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
14. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
15. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
16. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
17. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
18. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
19. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
20. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
21. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
22. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
23. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
24. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
25. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
26. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
27. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
28. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
29. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
30. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
31. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
32. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
33. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
34. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
35. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
36. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
37. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
38. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
39. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
40. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
41. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
42. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
43. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
44. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
45. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
46. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
47. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
48. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
49. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
50. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
51. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
52. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
53. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
54. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
55. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
56. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
57. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
58. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
59. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
60. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
61. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
62. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
63. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
64. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
65. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
66. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
67. 繰入金	10,768,900,000	10,768,900,000
68. 繰出金	10,768,900,000	10,768,900,000
69. 繰戻金	10,768,900,000	10,768,900,000
70. 繰上金	10,768,900,000	10,768,900,000
71. 繰下金	10,768,900,000	10,768,900,000
72. 繰越金	10,768,900,000	10,768,900,000
73. 繰入金	10,768,900,000	

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費		項	01	総務管理費		目
事業	大	0211 泊支所一般管理臨時経費		(簡略番号：043572)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総一総一庁舎等			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

老朽化した泊支所の玄関ポーチ軒天・スラブの改修を行う。

【事業の必要性】

庁舎の適正な維持管理を行い、円滑に業務を遂行できる環境を整える。

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

「未来を創造する先駆的なまちづくり」 (効率的な行政運営の推進)

SDGs 目標 11 「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の事業内容】

・泊支所玄関ポーチ・軒天スラブ改修

【事業の効果】

庁舎の修繕により適正な維持管理と来庁者と職員の安全確保を図る。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 1,946千円

1 一般管理費		所属 0101014000-0000		町民課（泊支所）		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	1,946	1,041	905	4,920	
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債				3,800	
	その他				1	
	一般財源	1,946	1,041	905	1,119	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,946	1,946	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,946	1,946

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

【事業名】 泊支所一般管理臨時経費

【事業概要等】

【全景】



【下から上】



【2階から】



	現年	当初予算
（一）建設費	70,689千円	70,689千円
（二）維持管理費	1,000千円	1,000千円
（三）雑費	1,000千円	1,000千円
（四）その他	1,000千円	1,000千円
合計	73,689千円	73,689千円

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目
事業	大	0010 東郷支所財産管理経費(駐輪場)				(簡略番号: 000984)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	総－総－その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
松崎駅前自転車駐輪場の適正な維持管理を図るため、必要経費を計上するもの。
駐輪場周辺の除草等は、地元旭区に年間を通して管理を委託。
ごみ処理等清掃随時、除草作業・軽微な剪定を年3回以上。

2. 根拠法令
湯梨浜町自転車駐車場設置及び管理に関する条例

- ### 3. 用地の状況
- #### 湯梨浜町自転車駐車場

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】
「安全で住みやすいまちづくり」（住環境の充実）

5. 本年度の計画効果
自転車駐車場の維持管理を遂行できる。

- 【令和4年度評価】
清掃、除草作業等委託し、適切に維持管理を行った。

6. 財源の説明
一般財源 125千円

5 財産管理費		所属 0101012000-0000		町民課（東郷支所）	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
財源内訳	事業費	125	121	4	121
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	125	121	4	121

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	85	85	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	40	40	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	125	125

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	05目	001000000	事業	東鄉支所財產管理經費(駐輪場)
-----	-----	-----	-----------	----	-----------------

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0024 集会施設運営臨時経費舎人会館 (簡略番号：001165)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総－総－その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

指定避難所でもある舎人会館のトイレ（男子・女子）を和式から洋式に取替える。
身体に障がいや不自由のある人などのために多目的トイレにシャワートイレ機能を追加し、また、プライバシー保護が懸念されるアコーディオンカーテンを引戸に取替る。

【事業の必要性】

指定避難所における避難者の生活環境の改善のため

【全体事業費】 1,780千円

2. 根拠法令

地方自治法第244条の2第1項及び舎人地区多目的集会施設の設置及び管理に関する条例
※地域住民の福祉向上と文化活動の場として地域の連帯意識の高揚を図り、健康で明るい町づくりの推進に寄与するために設置。

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

「共に支え合う 町民が主役のまちづくり」（コミュニティー活動の促進）

【SDGs】

目標 11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の事業内容】

トイレ改修工事

【事業の効果】

指定避難所における避難者の生活環境の改善をすることができる。

【令和4年度評価】

多目的ホールの照明器具をLED化し、コミュニティ活動の場として適正に供することができた（過疎対策事業債）。

6. 財源の説明

【地方債】緊急防災・減災事業債（舎人会館整備事業） 1,700千円

【一般財源】 80千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,780	2,255	△475	2,167	
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債	1,700	2,200	△500	2,100	
その他					
一般財源	80	55	25	67	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,780	1,780			
15 原材料費			合 計	1,780	1,780

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010102023	過疎対策事業債（舎人会館整備		2,200
地方債	21010103009	緊急防災・減災事業債（舎人会	1,700	

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

02款 01項 06目 002400000事業 集会施設運営臨時経費舎人会館

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	02	徴税費	目	
事業	大	0111	固定資産評価システム管理事業			(簡略番号：002831)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	総・徴税費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

●固定資産評価システムの円滑な運営や最適な利用環境を構築するため、システムの保守・管理、各種利用支援、登記情報・評価データのバックアップ等を行う。

※地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約 (R2.10.1-R7.9.30)

●固定資産評価システムで使用するパソコンを更新する。

【事業の必要性】
固定資産評価システムの円滑な利用のため必要な事業である。

- ## 2. 根拠法令

地方税法及び湯梨浜町税条例等

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）

【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

固定資産評価システムの正常な稼働及び保守を行う。また本事業で使用するパソコンの更新を行う。

【事業の効果】

固定資産評価システムの円滑な利用及び支援を受けることができる。

【令和4年度評価】

固定資産評価システムの正常な稼働及び保守を行うことができた。

- ## 6. 財源の説明

一般財源 2,081千円

1 税務総務費		所属	0101010200-0000	町民課（税務）		
区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
事業費	2,081	1,651	430	1,651	1,650	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,081	1,651	430	1,651	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	317	317
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	25	25	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	501	501	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,238	1,238	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,081	2,081

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	02項	01目	011100000	事業 固定資産評価システム管理事業
-----	-----	-----	-----------	-------------------

現年	当初予算
100	100
90	90
80	80
70	70
60	60
50	50
40	40
30	30
20	20
10	10
0	0

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	02	徴税費	目	
事業	大	0128 評価替え電算処理事業				(簡略番号：002893)	
	中						
	小						
	細						
事業期間		令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分		未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	総－徴税費		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
令和6年度固定資産税評価替えに向けて、土地及び家屋評価額について再計算を行い、変更後の評価額を税務情報システムにセットする（評価替えの度、3年に1回予算計上）。
2. 根拠法令
地方税法及び湯梨浜町税条例等
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）
【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」
5. 本年度の計画効果
令和6年度固定資産税評価替えにおいて、適正な課税を行うことができる。
6. 財源の説明
一般財源 803千円

1 税務総務費		所属	0101010200-0000	町民課（税務）	
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
財 源 内 訳	事 業 費	803		803	
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	803		803	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	803	803	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	803	803

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	02項	01目	012800000事業	評価替え電算処理事業
-----	-----	-----	-------------	------------

歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算

(単位：千円)

款	02	総務費	項	02	徴税费	目
事業	大	0130 地方税電子申告審査システム運用事業				(簡略番号：002897)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	総－徴税费		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

- ①地方税の電子申告に関するデータの審査や連携に関するサービス利用の更新費用。
年金、国税、共通納税、法人町民税、償却資産、給与支払報告等、地方税の電子申告をインターネット経由で処理するための「eLTAXシステム（エルタックス）」の利用料や国連携システムの更新に係る機器およびサポートの経費。
- ②令和5年4月から開始される「地方税共通納税システム（eLTAX）の税目拡大」に伴うシステム導入費用。法人住民税、住民税（給特）に加え、固定資産税、軽自動車税、住民税（普徴）、国保税が電子納税可能となる。

【事業の必要性】

所得稅申告データの取り込み、公的年金から住民税の引落としに関する事務処理、納稅義務者からの電子申告や電子納稅に対応し、利便性の確保や事務の合理化のために必要な事業である。公的年金データや所得稅申告の電子データは、エルタックス等専用システムを通じてのみ提供されるため、課稅に必須のシステムである。

- ## 2. 根拠法令 地方税法等

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(効率的な行政運営の推進)

【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

法人町民税・償却資産・給与支払報告書・公的年金・所得税申告・電子納税等の電子的処理を確実にを行うとともに、データのバックアップなど安全性を確保する。

【事業の効果】

効率的かつ正確な課税、納税義務者の申告の利便性の確保。

【令和4年度評価】

所得稅申告等を電子的に送受信し、迅速かつ正確な課稅處理を行い、かつ納稅義務者の電子申請、電子納稅の利便性を確保し、事務負担の輕減を図った。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】4.308千円

1 税務総務費		所属 0101010200-0000		町民課（税務）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	4,308	4,561	△253	4,561	3,879
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	4,308	4,561	△253	4,561	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	4,308	4,308	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,308	4,308

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	02項	01目	0130000000事業	地方税電子申告審査システム運用事業
-----	-----	-----	--------------	-------------------

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	02	徴税費	目	
事業	大	0010 賦課徴収経常経費	(簡略番号: 003013)				
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	総・徴税費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

適正な賦課・徴収を行うための事務的経費

【事業の必要性】

- ①各税金の口座振替、スマホ・コンビニ収納に対する金融機関の事務取扱および収納システム運用に係る経費で、利便性と納期内納付の向上を図るために必要
- ②インターネット（yahooオークション・官公庁サービス）を利用した差押動産の公売手数料（該当動産があった場合に支出が必要な手数料。）
- ③軽自動車検査情報市区町村提供サービス利用料で、平成28年度から軽自動車税課税（経年車重課、グリーン化特例）の実施に伴い、軽自動車情報の提供を受けるために必要なサービス利用料
- ④税証明のコンビニ交付開始に伴い、税証明の年度切替が適切に行われているか試験するための発行手数料

- ## 2. 根拠法令

地方税法及び湯梨浜町税条例等

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画効果】

税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を実行する。

【令和4年度の評価】

計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。

- ## 6. 財源の説明

【諸収入】1千円 【一般財源】2,179千円

2 賦課徴収費		所属 0101010200-0000		町民課（税務）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	2,180	2,157	23	2,157	2,111
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	1	1		1	
	一般財源	2,179	2,156	23	2,156	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	1,087	1,087	26 公課費		
12 委託料	1,093	1,093	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,180	2,180

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款	02項	02目	001000000	事業	賦課徴収經常経費
-----	-----	-----	-----------	----	----------

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費		項	03	戸籍住民基本台帳費		目
事業	大	0010 戸籍住民基本台帳経常経費 (簡略番号：003138)						
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続		継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総一戸籍・住民基本台			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

戸籍、住民基本台帳に係る窓口業務及び台帳の保存管理に係る業務を行う。

【事業の必要性】

上記事務に係る事務費及び戸籍システム等の維持管理費を含む必要経費である。

2. 根拠法令

戸籍法 住民基本台帳法 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律各施行規則等

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）
SDGs 目標 16 「平和と公正をすべての人に」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

①図書、消耗品等購入費用

②ファックス回線使用料、郵券料等

③戸籍システムリース料・サポート委託料

【事業の効果】

戸籍システムの維持管理及び台帳の保存管理をし、適正かつ効率的な事務執行を行うことができる。

【令和4年度評価】

令和4年度は住基システム及び戸籍システムの更新を継続して行い、事務の効率化につなげることが出来た。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 191千円 【県支出金】 23千円 【手数料】 6,454千円

【一般財源】 5,856千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	12,524	12,799	△275	12,799	13,326
財源内訳					
国庫支出金	191	203	△12	203	
県支出金	23	20	3	20	
地方債					
その他	6,454	6,778	△324	6,778	
一般財源	5,856	5,798	58	5,798	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	567	567	25 寄附金		
11 役務費	134	134	26 公課費		
12 委託料	5,774	5,774	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	6,049	6,049	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	12,524	12,524

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14030101010	中長期在留者住居地届出等事務	191	203
都道府県支出金	15030102003	人口動態事務委託金	23	20
手数料	13020101001	戸籍証明	3,593	3,438
手数料	13020101002	住民基本台帳証明	1,682	1,927
手数料	13020101004	印鑑証明	1,108	1,362
手数料	13020101006	その他	71	50
諸収入	20050302694	特別弔慰金県事務交付金		1

【補助金】

補助金等の名称	中長期在留者住居地届出等事務委託金				
補助基本額	20	補助率	100.0%	補助金額	20

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 03項 01目 001000000事業 戸籍住民基本台帳経常経費

-16-
歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

(単位：千円)

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目
事業	大	0015	住民基本台帳番号制度システム整備事業（簡略番号：034035）			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	総一戸籍・住民基本台		

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 - 【事業の概要】
 - ①個人番号制度の導入に際し、セキュリティ及びコストの観点から、情報提供ネットワークシステムと地方公共団体の既存システムとの情報の授受の仲介の役割を担う中間サーバーを設置。その利用負担金。(継続)
 - ②マイナンバーカード片仮名記載をするために必要なシステム改修費用。
 - 【事業の必要性】
 - ①個人番号をもとに情報連携を実施するための情報提供ネットワークと地方公共団体の既存業務システムの連携に必要である。
 - ②マイナンバーカードを活用した行政サービスの利便性を図る。
- 根拠法令
 - ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律・省令
- 用地の状況
- 基本計画との関連
 - 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」
- 本年度の計画効果
 - 【本年度の計画】
 - ①他の行政機関との間に個人番号をもとに情報連携を実施するための情報提供ネットワークと、既存業務システムを連携するための中間サーバーが全国2か所設置されている。その運用負担金を地方公共団体情報システム機構（J-LIS）に支払う。
 - ②住基システムの改修。
 - 【令和4年度評価】
 - ①情報連携を実施するための運用負担金の支払を行った。また、番号制度に対応するための住基システムの機能追加及び戸籍システムとの連携テストを実施した。
 - ②転入転出の事務手続きの利便性向上のためのシステム改修を実施した。
- 財源の説明
 - 【国庫支出金】3,101千円 【一般財源】 184千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	3,285	4,680	△1,395	4,680	4,163
財源内訳					
国庫支出金	3,101	4,679	△1,578	4,679	
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	184	1	183	1	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,101	3,101
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	184	184	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,285	3,285

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101210	社会保障・税番号制度システム	3,101	4,679

【補助金】

補助金等の名称	特定の個人を識別するための番号の利用等に関する交付金			
補助基本額	3,101	補助率	100.0%	補助金額 3,101

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 03項 01目 001500000事業 住民基本台帳番号制度システム整備事業

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	
事業	大	0017	戸籍番号制度システム整備費				(簡略番号：038423)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	総－戸籍・住民基本台			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】法務大臣が戸籍の副本に記録されている情報を利用して、親子関係その他の身分関係の存否を識別する情報等を戸籍関係情報として作成し、新システムに蓄積する。従来の戸籍謄抄本による戸籍の情報の証明手段に加え、マイナンバー制度のために作られた情報提供ネットワークを通じて戸籍関係情報を確認する手段を提供可能にする。※行政機関と法務省との間では、マイナンバー自体のやり取りは行わない（行政機関内部で用いられる情報提供用個人識別符号を使用）。

【事業の必要性】各市区町村のコンピュータがネットワーク化されていないことによる、社会保障手続・戸籍届出における身分関係確認のための戸籍謄抄本添付（現在は戸籍謄抄本の請求は本籍地に限られる）を省略できる。また、既存の戸籍副本データシステムを活用・発展させて新システムを構築することにより、データの提供が可能になる。

- ## 2. 根拠法令

- ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律・省令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）
SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- ①戸籍システム運用支援（法改正対応：戸籍事務内連携本格運用）
- ②戸籍システム デジタル手続法対応作業
- ③戸籍システム 読み仮名法制化対応

【事業の効果】

- ・戸籍情報連携システムを利用して、本籍地以外の市区町村のデータ参照を可能にする。
- ・戸籍の届出における戸籍証明書等の添付を不要とする。
- ・戸籍情報連携システムを利用して、受理地及び本籍地の市区町村が届書等情報の内容について証明書を発行する。 ・戸籍附票本人確認情報登録作業 外

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】3.960千円

1 戸籍住民基本台帳費		所属 0101010400-0000		町民課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	3,960	12,653	△8,693	12,284	4,355
	国庫支出金		9,980	△9,980	9,535	
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,960	2,673	1,287	2,749	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	3,960	3,960	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,960	3,960

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

17 02款 03項 01目 001700000事業 戸籍番号制度システム整備費

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費		項	03	戸籍住民基本台帳費		目
事業	大	0284 証明書コンビニ交付事業		(簡略番号：042786)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	經常	
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総一戸籍・住民基本台			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

住民票などの証明書類を全国のコンビニエンスストアで発行できる環境を整備する。対象とする証明：住民票・印鑑証明・所得課税証明

- ・システム運用保守委託（鳥取県情報センター）
- ・市町村運営負担金（地方公共団体情報システム機構）

【事業の必要性】

住民の利便性向上。

- ## 2. 根拠法令

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（番号法）

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

新たな日常を支える安心と活力溢れる先進的なまちづくり

- ・基幹システムの標準化
SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

- ## 5. 本年度の計画効果

職場の近くや出張先等のコンビニで住民票等が取得出来る。(365日、6:30~23:00)

マイナンバーカード普及促進が期待できる。

令和5年度におけるコンビニ交付率：想定10%

マイナンバーカード普及率向上に伴い、将来的には窓口混雑の緩和が期待出来る。

- ## 6. 財源の説明

【総務手数料】 381千円 【一般財源】 1,942千円

1 戸籍住民基本台帳費		所属 0101010400-0000		町民課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	2,323	3,994	△1,671	3,828	
	国庫支出金				3,660	
	県支出金					
	地方債					
	その他	381	32	349	167	
	一般財源	1,942	3,962	△2,020	1	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	691	691
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	180	180	26 公課費		
12 委託料	1,452	1,452	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,323	2,323

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 03項 01目 028400000事業 証明書コンビニ交付事業

現年 当初予算

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費	所属	0101010400-0000	町民課
事業	大	0014	戦没者追悼式開催事業				(簡略番号：004475)				
	中										
	小										
	細										
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常					
経費区分	未設定		事業の種類	未設定							
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費							
財源内訳	区	分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算				
	事業費		456	333	123	108	5				
	国庫支出金										
	県支出金										
	地方債										
	その他										
一般財源		456	333	123	108						

【一般財源】456千円

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

69

	現年	当初予算
(一) 建設費	70,689,000	70,689,000
(二) 維持費	1,000,000	1,000,000
(三) 雑費	1,000,000	1,000,000
(四) 臨時費	1,000,000	1,000,000
(五) 予備金	1,000,000	1,000,000
(六) その他	1,000,000	1,000,000
合計	74,689,000	74,689,000

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0016	人権擁護委員費				(簡略番号：004486)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

- ・地域住民への人権啓発、相談事業等の活動のための人権擁護委員の年間活動報償。
- ・湯梨浜町人権擁護委員は、倉吉人権擁護委員協議会に属し、その経費を負担する。

【事業の必要性】

- ・人権擁護委員は無報酬であり、委員が一層活動しやすい環境を整えるために必要。
- ・広報、相談、研修等の活動の経費負担及び共同開催事業についての各市町の負担が必要。

- ## 2. 根拠法令
- ### 人権擁護委員法

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり（地域でつながり生涯にわたり学び続ける環境づくり）

SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- ・毎月3回の特設人権・行政相談所の開設。
- ・6月人権擁護委員の日、12月人権週間に合わせた活動。

【事業の効果】

- ・毎月3回の相談所を開設することにより、人権に関する問題の解消に資する。
- ・人権擁護委員の一層の活動の活性化につながる。

【令和4年度評価】

- ・12月人権週間として町内29事業所訪問を行い人権啓発活動を通して住民の人権意識の普及高揚を図った。
- ・身近に起こる人権に関する問題を解決に導く取り組みとして年間を通して毎月3回人権相談所を開設して問題解消に努めた。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 308千円

1	社会福祉総務費	所属	0101010400-0000	町民課	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
	事業費	308	308		308
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	308	308		308

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	70	70
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	238	238	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	308	308

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	01項	01目	001600000	事業	人權擁護委員費
-----	-----	-----	-----------	----	---------

歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0131 町遺族会運営費補助				(簡略番号：004593)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	經常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	民一社会福祉費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

3地域（羽合・東郷・泊）の遺族会を一本化し、各分会相互の連携を密にし、その活動を支援するため、湯梨浜町遺族連合会の運営費を助成する。

【事業の必要性】

遺族会の年間事業活動を円滑に実施可能とするため助成するもの。

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町遺族連合会補助金交付要綱

※湯梨浜町遺族連合会の活動を支援し、戦没者の慰霊、追悼を行うことを目的とする。
(補助対象経費)

- ・ 会を運営するために必要な物品などを購入する経費
- ・ 資料等の印刷に要する経費
- ・ 会議旅費及び追悼を目的とした大会参加への派遣費
- ・ 各地区分会の活動のための交付金など

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり（住民参画社会の推進）
SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

各地区の戦没者慰霊の行事実施、全国戦没者追悼式・県戦没者慰霊祭・県遺族大会等の参加、役員会等の実施をするため補助を行う。

【事業の効果】

湯梨浜町遺族連合会の活動を支援し、戦没者の慰霊及び追悼を行う。

【令和4年度評価】

新型コロナウイルス感染症予防のため県外への式等の参加を前年度同様、自粛したが町遺族会運営費556,000円(遺族会各分会運営補助、全国戦没者追悼式参加派遣費等)を補助し活動を支援した。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 600千円

1	社会福祉総務費	所属	0101010400-0000	町民課	(単位：千円)	
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	600	600		600	550
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	600	600		600	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	600	600
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	600	600

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	01項	01目	013100000事業	町遺族会運営費補助
-----	-----	-----	-------------	-----------

	現年	当初予算
(一) 建設費	70,689,000	70,689,000
(二) 維持費	1,000,000	1,000,000
(三) 雑費	1,000,000	1,000,000
(四) 臨時費	1,000,000	1,000,000
(五) 予備金	1,000,000	1,000,000
(六) その他	1,000,000	1,000,000
合計	74,689,000	74,689,000

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	
事業	大	0080 こどもエコクラブ活動支援事業補助金 (簡略番号：007884)					
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続		継続	臨・経	経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	衛一清一その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

「こどもエコクラブ」が実施する様々な環境学習・環境活動を促進することにより、環境を大切にする心と行動を育成する。

令和5年度のこどもエコクラブメンバー数はサポーター含め309名。

【事業の必要性】

地域の子どもたちが取り組む環境学習や環境活動等をサポートすることにより「環境」に対する意識を育成する。

- ## 2. 根拠法令

鳥取県こどもエコクラブ活動支援補助金

※こどもエコクラブとは・・・幼児(3歳)から高校生までだれでも参加できる環境活動のクラブ(登録料や会費は無料)。

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり（環境負荷の低減）（自然環境の保全と活用）

SDGs目標 12 つくる責任つかう責任

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】エコクラブのメンバー1名につき700円を上限に補助金を交付して、清掃活動、樹木の植栽、河川の水質検査など地域における児童の環境保全を支援する。幼児から高校生を中心に大人を含めた地域の環境活動の活性化を推進する。

【事業の効果】こどもの環境に対する理解や心を育み、地域とともに環境活動を行うことにより、地域の環境力を高める。

【令和4年度評価】1団体がペットボトルキャップの回収やグリーンカーテンの植栽などの活動を通してリサイクルやエコについての関心を深めた。コロナ禍により活動団体数及び活動回数が減少している。

- ## 6. 財源の説明

【県補助金】 108千円

【一般財源】 109千円

3 環境衛生費		所属 0101010400-0000		町民課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	217	218	△1	218	60
	国庫支出金					
	県支出金	108	108		108	
	地方債					
	その他					
	一般財源	109	110	△1	110	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	217	217
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	217	217

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県こどもエコクラブ活動支援補助金				
補助基本額	217	補助率	50.0%	補助金額	108

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費
事業	大	0151	次世代自動車・設備管理経常経費 (簡略番号：033747)		
	中				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分			目的区分	衛一保一環境衛生費	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】地球温暖化防止や地域環境の改善、石油依存度の低減などを図るため、環境性能に優れ、クリーンな自動車の普及を勧めるため町が設置する普通充電器の維持管理を行う。また、修繕不能となった既存の急速充電機の設置工事を実施する。(町が率先して二酸化炭素削減に取り組み、町民の環境意識の高揚を図るため電気自動車のリースを行ってきたが、これはH30.2にリース契約が満了し、買い取りとした。)
※鳥取県では、エコドライブ先進県として環境性能に優れクリーンな電気自動車等の普及を進めている。町内でも電気自動車を所有する家庭は増加傾向にあると思われる、今後も増加していくものと予測される。

【事業の必要性】地球温暖化の防止、石油依存度の低減を図ることを目的とし、環境性能に優れ、クリーンな電気自動車の普及を勧めるために必要である。また、令和4年度から本格的に国が施策を実施する「2050年脱炭素社会の実現のため(ゼロカーボンシティ)」を推進させるための取組の一つであり、充電機の設置の必要性はあるが、「急速充電機」が利便性が高いため、これのR5年度途中の設置に向け申請等を実施して行く。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

国民宿舎水明荘駐車場の一画に設置。

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり(環境負荷の低減)
SDGs 目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】水明荘駐車場に設置した急速充電器の修繕対応が不可能となったため、既存機の撤去工事を実施する。また、後継機として今までと同じ「急速充電機」の設置を1基計画し、電気自動車の利用を促進することにより、脱炭素社会の実現に寄与する。

【事業の効果】二酸化炭素排出の抑制と電気自動車の普及のための基盤整理が期待される。

6. 財源の説明

【繰入金】 784千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)

【一般財源】 1,382千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,166	1,142	1,024	1,487	1,074
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	784	386	398	580
	一般財源	1,382	756	626	907

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	2,156	2,156			
15 原材料費			合 計	2,166	2,166

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	784	385
諸収入	20050302127	建物災害共済等共済金(町民課)		1

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 03目 015100000事業 次世代自動車・設備管理経常経費

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	
事業	大	0230 環境美化促進事業				(簡略番号：007977)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	衛－保－環境衛生費		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

環境美化を促進するため環境美化促進員を設置。環境美化促進地域を中心として、町内各地を巡視してポイ捨て・犬のフン害等の防止を図る。

【事業の必要性】

不法投棄等に対し日頃から継続してチェックすることにより環境美化を推進する。

2. 根拠法令

湯梨浜町ふるさとを守る環境美化条例

※町民等、事業者、土地占有者等及び町が一体となって、公共の場所における空き缶・ごみくず等のポイ捨て防止、犬のふん害防止及び清掃その他の環境美化の促進に関する取り組みの推進を図り、美観の保持及び快適な生活環境の保全を実現する。

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり（環境負荷の低減）（自然環境の保全と活用）
SDGs目標 14.海の豊かさを守ろう 15.陸の豊かさを守ろう

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

3名の環境美化促進員が町内の環境美化促進地域を中心に月に6回各地を巡回し、ポイ捨ての抑制や環境美化のための啓発を行う。

【事業の効果】

- ・町内巡回によるポイ捨て・犬のフンの放置防止
- ・ごみ等の回収による環境美化の推進

【令和4年度評価】

環境美化促進地域の追加に伴い促進員を3名に増員。7月からは巡回を月6回とし、環境美化活動の強化を図った。行った。ポイ捨てや犬のフンがなくなるよう引き続きこうした地道な活動が必要となる。

6. 財源の説明

【繰入金】 ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金 259千円

【一般財源】 454千円

3 環境衛生費		所属 0101010400-0000		町民課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	713	707	6	707	652
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	259	239	20	275	
	一般財源	454	468	△14	432	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	703	703	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	713	713

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

04款	01項	03目	023000000	事業	環境美化促進事業
-----	-----	-----	-----------	----	----------

歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	
事業	大	0250	湯梨浜町公衆浴場確保対策事業			(簡略番号：040871)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助单独区分			目的区分	衛一保一環境衛生費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【概 要】旭地内で営業している「寿湯」に対し公衆浴場の運営・施設整備費用の一部を助成する。

【必要性】当該施設は旧来から地域住民の利用があり、低廉で慣れ親しみのある公衆浴場（銭湯）として今日に至っている。昨今、入浴客の減少から付近の旅館が経営閉鎖している中、水明荘・東湖園と並んで地域住民に利用されている施設であり、地域周辺の公衆衛生の向上と維持を図る。

【参考】鳥取県公衆浴場確保対策事業要綱の助成対象要件として

- ①知事許可がある施設。

- ②物価統制令の統制額を受けている。(入浴料が大人450円以内、小人150円以内)
町内には公衆浴場として、「松崎消費生活協同組合」「はわいゆーたうん」「東湖園」及び「龍鳳閣」が対象となるが、この助成要件に該当するのは「春湯」のみである

9

- ## 2. 根拠法令

鳥取県公衆浴場確保対策費市町村補助金交付要綱、湯梨浜町公衆浴場確保対策費補助金交付要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

- ## 5. 本年度の計画効果

【計画】経営収支計画に基づき運転維持管理費等の一部を県と町がそれぞれ1/2助成し、経営の安定化を図る。

【効果】公衆浴場の経営の安定化を図り、地域住民の利用の機会を確保し、もって公衆衛生の向上及び増進に資する。

【令和4年度の成果】

脱衣室の内壁を修繕するなど公衆浴場の運営に寄与した。

- ## 6. 財源の説明

○県補助金 250千円

○一般財源 250千円

3 環境衛生費		所属 0101010400-0000		町民課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	500	500		500	500
	国庫支出金					
	県支出金	250	250		250	
	地方債					
	その他					
	一般財源	250	250		250	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	500	500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	500	500

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県公衆浴場確保対策費市町村補助金				
補助基本額	500	補助率	50.0%	補助金額	250

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

04款	01項	03目	025000000事業	湯梨浜町公衆浴場確保対策事業
-----	-----	-----	-------------	----------------

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費
事業	大	0012	ごみ減量運動推進費 (簡略番号：008459)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定	
補助単独区分			目的区分	衛一清一ごみ処理	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

- 湯梨浜町において、ごみの分別の徹底による減量化とリサイクルを推進する。
 - ①生ごみ処理機器の購入者への補助、生ごみの分別収集を実施
 - ②再生資源回収・処理の委託
 - ③公民館や子供会、女性団体等が実施する再生資源回収に対する報奨金の交付
 - ④ごみ分別アプリを導入し、適正分別及びDX化の推進を図る

【事業の必要性】

- 再生資源の適切な処理によりごみ減量化を図り、最終処分場の延命につなげる。

2. 根拠法令

容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり(環境負荷の低減)

SDGs目標 12. つくる責任つかう責任

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- 再生資源回収団体84団体 ・生ごみ回収25ヶ所 ・生ごみ処理機購入補助6件

【事業の効果】生ごみ処理機器等の購入費を補助することでごみの減量化を促進する。
また、再生資源の適切な処理によりごみ減量化を図り、最終処分場の延命につなげる。

【令和4年度評価】

再生資源ごみ回収や生ごみ回収の実施等により、ごみの減量化が図られた。

家庭用生ごみ処理機器購入補助の申請が増加し、ごみ減量・リサイクル化が推進された。

6. 財源の説明

【諸収入】資源ごみ売却量 1,487千円

【繰入金】ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金 5,017円

【一般財源】 8,785千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	15,289	14,749	540	14,749	13,574
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	6,504	5,825	679	6,533
	一般財源	8,785	8,924	△139	8,216

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	120	120
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	840	840	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	28	28	26 公課費		
12 委託料	14,301	14,301	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	15,289	15,289

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	5,017	4,547
諸収入	20050302209	資源ごみ売却料	1,487	1,278

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節 細節		

04款 02項 01目 001200000事業 ごみ減量運動推進費

歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	
事業	大	0113	指定ごみ袋事業			(簡略番号：008501)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	衛一清一ごみ処理		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

適切な収集を実施することによって、町内の良好な環境を保全するため、湯梨浜町指定ごみ袋を作成して販売を行うとともに、売り上げをごみ収集運搬の費用に充当する。

また、ごみ袋の販売においては、町民の利便性向上を図るため、町内の小売業者とごみ袋販売の委託契約を締結してごみ袋を販売する。

【事業の必要性】

湯梨浜町指定ごみ袋を作成・販売することにより、適切なごみ収集を促進し、町内の良好な環境を保全する。

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり（環境負荷の低減）

SDGs目標 12. つくる責任つかう責任

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

ごみ袋（大）535,000枚、（小）155,000枚、公共用ごみ袋18,000枚、子育て支援用ごみ袋22,000枚、特定事業所用ごみ袋23,000枚を作成、販売する。（大）および（小）については令和元年6月からバーコード化および小分け販売も行っている。

【事業の効果】

指定ごみ袋の活用により、適正なごみ収集運搬が推進される。あわせてごみ袋有料化によるごみ排出量の削減が期待される。

【令和4年度評価】

指定ごみ袋購入し、適正なごみ収集が図られた。

- ## 6. 財源の説明

【使用料及び手数料】 (ゴミ処理手数料) 11,971千円

【雑入】（指定ごみ袋購入費戻入） 139千円

※指定ごみ袋を販売して、指定ごみ袋作成のための費用及びごみ収集運搬の費用とする。

1 塵芥処理費		所属 0101010400-0000		町民課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	12,110	10,885	1,225	11,885	9,329
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	12,110	10,885	1,225	10,947	
	一般財源				938	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	11,040	11,040	25 寄附金		
11 役務費	79	79	26 公課費		
12 委託料	991	991	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	12,110	12,110

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

04款	02項	01目	011300000事業	指定ごみ袋事業
-----	-----	-----	-------------	---------

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	
事業	大	0115 ごみ収集運搬委託料				(簡略番号：008512)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	經常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	衛一清一ごみ処理		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

- ・一般収集（可燃ごみ・不燃ごみ・ビン・缶・スプレー缶・小型家電）
※有害ごみを新たな区分として設け、蛍光灯、電池類、充電機一体型製品を収集する。
・粗大ごみ収集（可燃性粗大ごみ・不燃性粗大ごみ）

【事業の必要性】

湯梨浜町の良好な生活環境を保全するため、一般廃棄物の収集運搬を行う。
有害ごみを分別収集することにより蛍光管に含まれる水銀の適正回収、電池、充電電池による事故・火災を防止するとともに再資源化の推進を図る。

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり（環境負荷の低減）
SDGs目標 12. つくる責任つかう責任

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

各ゴミ置き場に搬入される家庭の可燃ごみや不燃ごみを計画的に収集運搬する。

【事業の効果】

- ・一般廃棄物の適切な収集処理による衛生的な生活環境の保全
- ・ごみの腐敗や悪臭が懸念される夏期において収集回数を増やすことによる衛生的な生活環境の保全

【令和4年度評価】

有害ごみのステーション回収を開始し、環境保全への取り組みを推進した。粗大ごみの収集回数を年2回から3回に増やし、町民の利便性及び環境衛生の向上を図った。

- ## 6. 財源の説明

【ゴミ処理手数料】 9.053千円

【一般財源】 43,447千円

1 磨芥処理費		所属 0101010400-0000		町民課	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	52,500	51,771	729	51,771	47,084
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他	9,053	10,626	△1,573	10,626	
一般財源	43,447	41,145	2,302	41,145	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	52,500	52,500	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	52,500	52,500

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

04款	02項	01目	011500000事業	ごみ収集運搬委託料
-----	-----	-----	-------------	-----------

歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	
事業	大	0080	地籍調査事業				(簡略番号：010116)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	農一地一その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町全体面積77.94km²のうち地籍調査対象面積は73.83km²である。令和4年度末の調査済面積は70.63km²であり進捗率95.67%である。令和5年度は第7次国土調査事業十箇年計画の4年目にあたり、新規に2調査区、計1.07km²の調査を行う。

【事業の必要性】

地籍調査未実施の土地に関する記録は大部分が明治時代に作られ、境界が不明確で測量も不正確である。これを解消すべく、国土調査法（S26年）に基づき地籍調査を実施し、行政の様々な分野で活用するとともに、税負担の適正・公平化を図るものである。

- ## 2. 根拠法令

国土調査法及び地籍調査作業規定準則 ほか

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（都市機能の充実）
SDGs 目標 11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】《新規地区》事業内容：一筆地調査～一筆地測量
 ○大字小麓谷・田畑・国信・別所・高辻・川上の各一部 0.65km²
 ○大字長和田・佐美・埴見の各一部 0.42km²
 《継続地区》事業内容：一筆地測量～地籍簿及び地籍図の作成
 ○大字別所の一部（その1） 1.03km²
 ○大字別所の一部（その2） 1.16km²

【事業の効果】

土地境界を巡るトラブルの未然防止、登記手続きの簡素化・費用縮減、土地の有効活用促進、各種公共事業の効率化、災害復旧の迅速化、課税の適正化・公正化を図る。

【令和4年度評価】

当初計画面積を着手することができた。

- ## 6. 財源の説明

全体事業費 59,316千円

【県支出金】 44,406千円〔＝補助対象事業費59,208千円×75%（国50%、県25%）〕

【一般財源】 14,910千円〔全体事業費:59,316千円—県補助金:44,406千円〕

5 地籍調査費		所属 0101012000-0000		町民課（東郷支所）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	59,316	102,536	△43,220	89,189	85,870
	国庫支出金					
	県支出金	44,406	75,939	△31,533	65,508	
	地方債					
	その他					
	一般財源	14,910	26,597	△11,687	23,681	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3,470	3,470	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	680	680	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	717	717	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,023	1,023	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	113	113	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	753	753	25 寄附金		
11 役務費	414	414	26 公課費		
12 委託料	49,150	49,150	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,885	1,885	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	1,111	1,111	合 計	59,316	59,316

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県国土調査事業補助金				
補助基本額	59,208	補助率	75.0%	補助金額	44,406

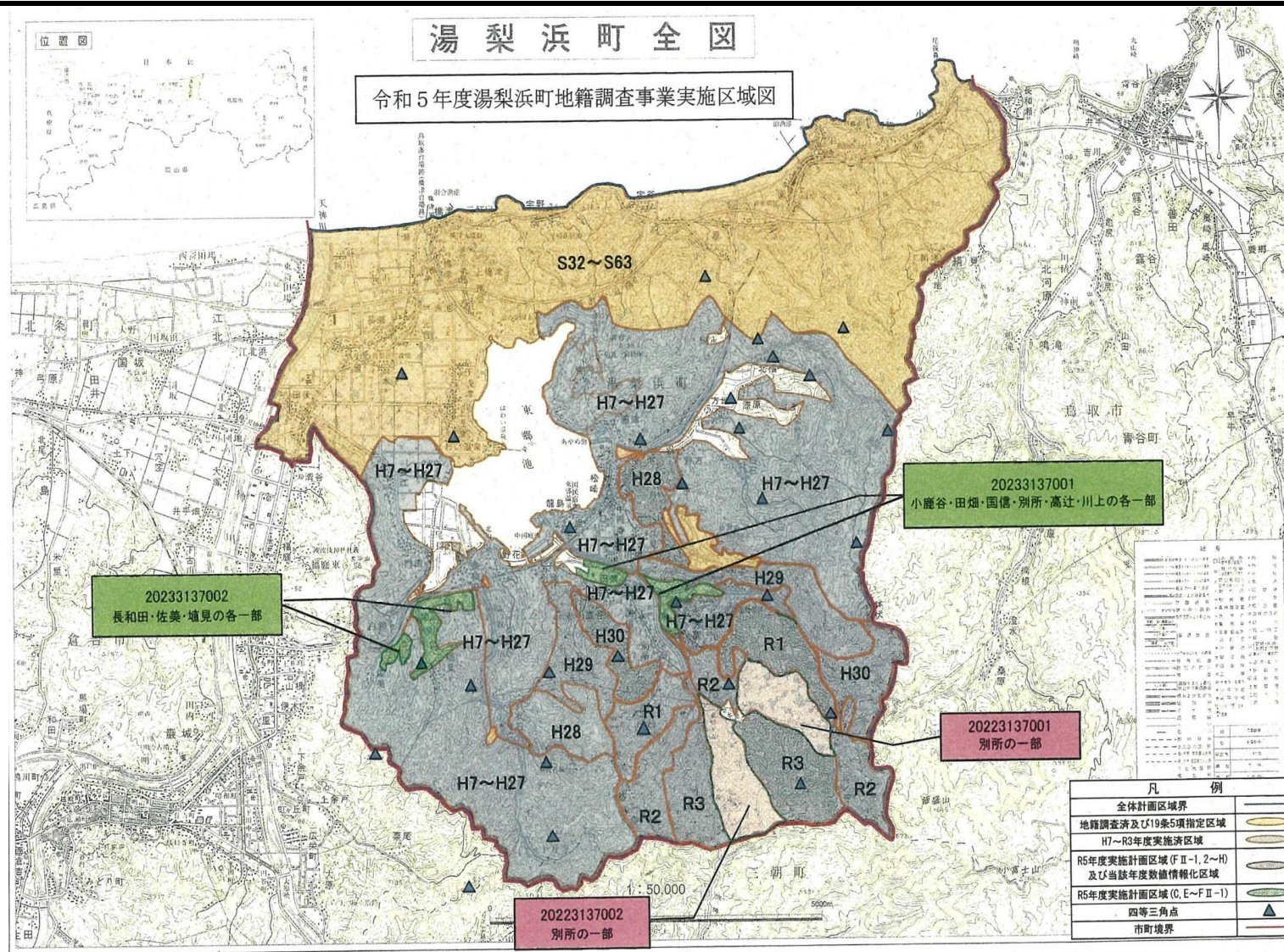
【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款	01項	05目	008000000	事業	地籍調查事業
-----	-----	-----	-----------	----	--------

【事業名】 地籍調査事業

【事業概要等】



—34—
歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

(単位：千円)

款	07	土木費	項	03	河川費	目	
事業	大	0113 東郷池の景観と水質を守る事業				(簡略番号：012334)	
	中						
	小						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	土一河一河川			

【事業概要】								
1. 事業の概要と必要性								
【事業の概要】昔の東郷池に多く繁殖し、浄化効果の高い「セキショウモ」が蘇生していた。この貴重なセキショウモを増やし再び東郷池に戻すため、ビオトープに移植して増やす試みを引き続き行う計画。また、東郷池環境保全の機運をさらに高めるため、引き続き、鳥取県と環境イベント「愛らぶ東郷池」を実施するもの。								
【事業の必要性】東郷池の水質浄化を目的として関係団体で組織した「東郷池の水質浄化を進める会」において、東郷池の環境美化活動・水質保全活動を協議するため同会に補助金を交付してアダプトプログラムや水草等の浄化活動を支援する。								
2. 根拠法令								
3. 用地の状況								
4. 基本計画との関連								
【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みやすいまちづくり（環境負荷の低減）（自然環境の保全と活用）								
SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」								
5. 本年度の計画効果								
【本年度の計画】東郷池の本来の姿を取り戻すため、「セキショウモ」を移植して増やす試みを引き続き行うとともに、鳥取県と共催による環境イベント「愛らぶ東郷池」を実施する。								
【事業の効果】東郷池の水質浄化と東郷池に関心をもってもらい自然環境の保全を図る。								
【令和4年度評価】上浅津の東郷湖業協同組合近くの池内沿岸に「セキショウモ」の移植を従来から行い、現在順調に定着している状況ではある。今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から従来の集合型で実施していた「愛らぶ東郷池」イベントは四つ手網をスポットとした屋外ウオーキング、トレッキングによる東郷池を中心とした生態、風光等に慣れ親しむイベントとしている。								
6. 財源の説明								
【県補助金】 100千円（みんなで守る湖沼の自然環境保全推進事業補助金）								
【繰入金】 284千円（ふるさと湯梨浜応援基金繰入金）								
【一般財源】 497千円								

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	881	881		881	585
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	100	100	100	
	地方債				
	その他	284	264	20	304
	一般財源	497	517	△20	477

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	290	290
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	48	48	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	4	4	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	30	30	25 寄附金		
11 役務費	9	9	26 公課費		
12 委託料	500	500	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	881	881

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020602202	湖沼の自然環境保全事業補助金	100	100
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	284	264

【補助金】					
補助金等の名称	みんなで守る湖沼の自然環境保全推進事業補助金				
補助基本額	200	補助率	50.0%	補助金額	100

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			

07款 03項 01目 011300000事業 東郷池の景観と水質を守る事業

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費		項	05	住宅費		目
事業	大	0010 町営住宅管理經常經費		(簡略番号：012592)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	經常	
經費区分	經常的經費			事業の種類	未設定			
補助单独区分				目的区分	主一住宅費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

町営住宅等11団地152戸（長瀬団地、旭団地、上町団地、桜団地、堀の内団地、東郷団地、花見団地、園やよい団地、石脇団地、浜山団地、みなと団地、レクサト長江団地）に係る入居者の入退去管理、使用料管理、家賃徴収及び建物の維持管理等を行う。

【事業の必要性】

低所得者等住宅困窮者の入居可能な住宅として確保し整備することが必要である。
建物の老朽化に伴う維持修繕が必要である。

- ## 2. 根拠法令

○地方自治法 ○公営住宅法 ○湯梨浜町営住宅設置及び管理に関する条例 他

【公営住宅法】

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。（第1条より一部抜粋）

- ### 3 用地の状況

羽合地域：1団地 東郷地域：7団地 泊地域：4団地

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みやすいまちづくり（住環境の充実）

SDGs 目標 11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

町営住宅入居者の入退去管理、家賃管理、建物の修繕や火災保険の加入、敷地内の草刈など必要な維持管理・修繕等を行う。

【事業の効果】

町営住宅入居者に対し安心安全な住宅を低廉な家賃で提供する。

【令和4年度評価】

入居者からの相談、修繕依頼等に適切に対応することができた。

- ## 6. 財源の説明

【使用料】町営住宅使用料 7,524千円

1 住宅管理費		所属 0101010400-0000		町民課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	7,524	7,246	278	7,314	6,638
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	7,524	7,246	278	7,320	
	一般財源				△6	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,704	1,704	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	340	340	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	351	351	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	3,395	3,395	25 寄附金		
11 役務費	761	761	26 公課費		
12 委託料	489	489	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	484	484	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	7,524	7,524

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款	05項	01目	001000000	事業	町営住宅管理經常經費
-----	-----	-----	-----------	----	------------

-36-
 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目
事業	大	0012	県営住宅管理経常経費 (簡略番号：012616)			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	土一住宅費		

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,374	1,446	△72	1,446	1,017
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,373	1,443	△70	1,443
	地方債				
	その他				
	一般財源	1	3	△2	3

【事業概要】					
1. 事業の概要と必要性					
【事業概要】 鳥取県から管理代行委託を受けている県営住宅2団地28戸（浜団地、泊港団地）に係る入退去管理、使用料管理、家賃徴収及び建物の維持管理を行う。					
【事業の必要性】 低所得者等住宅困窮者の入居可能な住宅として確保し整備することが必要である。建物の老朽化に伴う維持修繕が必要である。					
2. 根拠法令					
○地方自治法 ○公営住宅法 ○鳥取県営住宅の設置及び管理に関する条例 他 【公営住宅法】 健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。（第1条より一部抜粋）					
3. 用地の状況					
羽合地域：1団地 泊地域：1団地					
4. 基本計画との関連					
【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みよいまちづくり（住環境の充実） SDGs 目標 11「住み続けられるまちづくりを」					
5. 本年度の計画効果					
【本年度の計画】 県営住宅入居者の入退去管理、家賃管理、建物の修繕や敷地内の草刈など必要な維持管理、修繕等を行う。					
【事業の効果】 県営住宅入居者に対し安全安心な住宅を低廉な家賃で提供する。					
【令和4年度評価】 入居者からの相談、修繕依頼等に適切に対応することができた。					
6. 財源の説明					
【県支出金】県委託金 1,373千円 【一般財源】1千円					

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	939	939	25 寄附金		
11 役務費	88	88	26 公課費		
12 委託料	83	83	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	264	264	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,374	1,374

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15030502001	県営住宅管理委託金	1,373	1,443

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 05項 01目 001200000事業 県営住宅管理経常経費

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目
事業	大	0014 促進住宅管理經常經費				(簡略番号：032132)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	經常
經費区分	經常的經費		事業の種類	未設定		
補助单独区分			目的区分	土一住宅費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

地域定住を促進するため、定住促進住宅はわい長瀬団地2棟79戸に係る入居者の入退去管理、使用料管理、家賃徴収、及び建物の維持管理等を行う。

【事業の必要性】

住宅困窮者の入居可能な住宅として確保することで、湯梨浜町への定住を促進し、町の活性化を図るために必要である。

建物の老朽化に伴う維持修繕が必要である。

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町定住促進住宅の設置及び管理に関する条例 他

- ### 3. 用地の状況

湯梨浜町はわい長瀬団地2597番地3

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みよいまちづくり（住環境の充実）

SDGs 目標 11 「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

はわい長瀬団地入居者の入退去管理、家賃管理、建物の修繕や火災保険の加入など必要な維持管理・修繕等を行う。

【事業の効果】

町に定住を希望する者に対して、良質で安全安心な住宅を提供する。

【令和4年度評価】

入居者からの相談、修繕依頼に適切に対応することができた。

- ## 6. 財源の説明

【使用料】 促進住宅使用料 1,807千円

促進住宅駐車場使用料 2,638千円

1 住宅管理費		所 属 0101010400-0000		町民課		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	4, 445	4, 844	△399	4, 917	4, 512
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	4, 445	4, 844	△399	4, 917	
	一般財源					

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,894	2,894	25 寄附金		
11 役務費	349	349	26 公課費		
12 委託料	405	405	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	797	797	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,445	4,445

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 05項 01目 001400000事業 促進住宅管理經常經費

132

—38—
歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目	
事業	大	0015	促進住宅基金積立金				(簡略番号：032210)
	中						
	小						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	土一住宅費			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

旧雇用促進住宅羽合宿舎は、雇用促進機構から移管を受けて、湯梨浜町定住促進住宅「はわい長瀬団地」として運営している。
老朽化の進んだ定住促進住宅の大規模修繕及び定住促進住宅としての用途廃止後の解体費用に充てるため、基金を積み立てるものである。

【事業の必要性】

定住促進住宅の大規模修繕及び定住促進住宅としての用途廃止後の解体費用に充てるために必要である。

2. 根拠法令

○湯梨浜町定住促進住宅基金条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みやすいまちづくり（住環境の充実）
SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

住宅の大規模修繕及び用途廃止後の解体費用に充てるため18,611千円を積み立てる。

【事業の効果】

定住促進住宅を安定的に経営することが可能となる。

【令和4度評価】

令和4年度末の積立額は約188百万円の予定。

6. 財源の説明

【使用料】 促進住宅使用料 18,606千円

【財産収入】 定住促進住宅基金利子 5千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	18,611	18,517	94	18,440	18,183
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	18,611	18,517	94	18,440
	一般財源				

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	18,611	18,611
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	18,611	18,611

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010503010	促進住宅使用料	18,606	18,509
財産収入	16010201416	定住促進住宅基金利子	5	8

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 05項 01目 001500000事業 促進住宅基金積立金

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目	01	住宅管理費
事業	大	0016	促進住宅管理臨時経費	(簡略番号：038711)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	土一住宅費			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

はわいバイパスの用地買収により、現在、町が賃貸している駐車場の一部が使用できなくなるため、駐車場を移転する。

【事業の必要性】

はわいバイパスの用地買収に伴う、はわい長瀬団地駐車場移転のため必要である。

2. 根拠法令

湯梨浜町定住促進住宅の設置及び管理に関する条例 他

3. 用地の状況

湯梨浜町はわい長瀬団地2597番地3

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みよいまちづくり（住環境の充実）
SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

駐車場移転の工事を実施する。

【事業の効果】

現在の駐車場台数を維持し、引き続き、町に定住を希望する者に対して、良質で安全安心な住宅を提供する。

6. 財源の説明

【諸収入】はわい長瀬団地駐車場移転補償金 8,590千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	8,590		8,590		
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他	8,590		8,590		
一般財源					

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	8,590	8,590			
15 原材料費			合 計	8,590	8,590

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	20050302701	はわい長瀬団地駐車場移転補償	8,590	

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

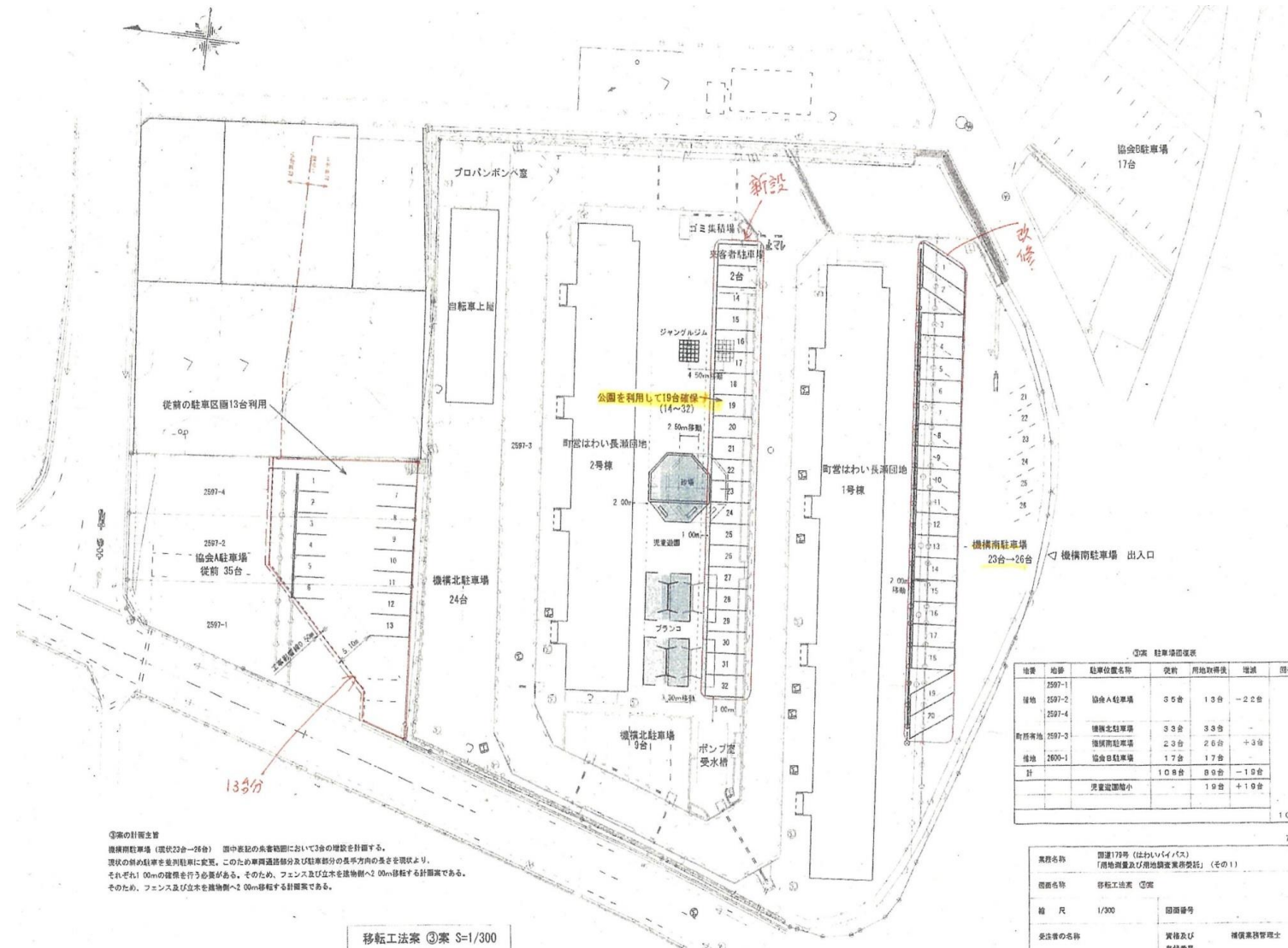
【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

【事業名】 促進住宅管理臨時経費

【事業概要等】

【駐車場移転案】



現年	当初予算
100	100
90	90
80	80
70	70
60	60
50	50
40	40
30	30
20	20
10	10
0	0

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目
事業	大	0018 町営住宅建替事業				(簡略番号：041865)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	土一住宅費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】老朽化が進み、また危険な立地にある松崎地区の3つの町営住宅の非現地建替及び現地建替を行い、レークサイド・ヴィレッジゆりはま内にレークサイド長江団地を、現上町団地解体後跡地に新上町団地（仮称）を建設する。（PFI）

【事業の必要性】老朽化が進み、また危険な立地にある松崎地区の3つの町営住宅の入居者が安全で安心に生活するため、新たな町営住宅を整備することが必要である。

【事業費】 413,202千円

- ## 2. 根拠法令

○地方自治法 ○公営住宅法 ○湯梨浜町営住宅設置及び管理に関する条例 他

- ### 3. 用地の状況

- ・レークサイド長江団地…「レークサイド・ヴィレッジゆりはま」の造成地を取得。
- ・新上町団地（仮称）…現上町団地

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり（住環境の充実）

【町営住宅等長寿命化計画】 【湯梨浜町地域住宅計画】

【社会資本総合整備計画「湯梨浜町における安全安心な住環境整備（地域住宅計画）」】
SDGs 目標 11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】3団地の建替事業について、新上町団地（仮）の解体及び建設工事を中心とする事業に着手する。

【事業の効果】松崎3団地入居者を始めとする町民に安全で安心な住宅を建設することができる。

【令和4年度評価】レークサイド長江団地の建設と移転開始、新上町団地（仮称）の詳細設計に着手した。

- ## 6. 財源の説明

【使用料】 町営住宅使用料 15,381千円

【国庫支出金】社会資本整備総合交付金 161,421千円

【地方債】 公営住宅建設事業債 236,200千円

公共施設等適正管理推進事業債 200千円

2 住宅建設費		所 属 0101010400-0000		町民課		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	413,202	445,039	△31,837	478,523	65,872
	国庫支出金	161,421	195,081	△33,660	211,822	
	県支出金					
	地方債	236,400	249,300	△12,900	233,600	
	その他	15,381	658	14,723	2,101	
	一般財源				31,000	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	2,007	2,007
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	45	45	26 公課費		
12 委託料	411,100	411,100	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	413,202	413,202

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020402301	社会資本整備交付金（公営住宅	161,421	195,081
使用料	13010503001	町営住宅使用料	15,381	658
地方債	21010503010	公営住宅建設事業債	236,200	245,000
地方債	21010503011	公共施設等適正管理推進事業債	200	4,300

【補助金】

補助金等の名称	社会資本整備総合交付金（地域住宅計画）				
補助基本額	412,112	補助率	39.2%	補助金額	161,421

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 05項 02目 001800000事業 町営住宅建替事業